

わたしは、ダニエル・ブレイク (2016)

I, DANIEL BLAKE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イギリス／フランス／ベルギー

色彩 Color

時間 100分

初公開日 2017/03/18

公開情報 ロングライド

映倫 G

【キャッチコピー】

人生は変えられる。
隣の誰かを助けるだけで。

【解説】

社会派の名匠ケン・ローチ監督が、格差と分断が進む世の中で切り捨てられようとしている社会的弱者の心の叫びを代弁し、カンヌ国際映画祭で「麦の穂をゆらす風」に続く2度目のパルム・ドールを受賞した感動のヒューマン・ドラマ。実直に生きてきた大工職人が、病気をきっかけに理不尽な官僚的システムの犠牲となり、経済的・精神的に追い詰められ、尊厳さえも奪われようとしていた時、同じように苦境に陥っていたシングルマザーとその子どもたちと出会い、互いに助け合う中で次第に絆が芽生え、かすかな希望を取り戻していく姿を力強い筆致で描き出す。主演はイギリスの人気コメディアンで、本作が初の映画出演となるデイヴ・ジョーンズ。

イギリス北東部ニューカッスル。59歳のダニエル・ブレイクは、長年大工として働き、妻に先立たれた後も、一人できちんとした生活を送り、真っ当な人生を歩んでいた。ところがある日、心臓病を患い、医者から仕事を止められる。仕方なく国の援助を受けるべく手続きをしようとする、頑迷なお役所仕事に次々と阻まれ、ひたすら右往左往するハメに。すっかり途方に暮れてしまうダニエルだったが、そんな時、助けを求める若い女性に対する職員の心ない対応を目の当たりにして、ついに彼の堪忍袋の緒が切れる。彼女は、幼い2人の子どもを抱えたシングルマザーのケイティ。これをきっかけに、ケイティ親子との思いがけない交流が始まるダニエルだったが…。

【クレジット】

監督	ケン・ローチ	Ken Loach
製作	レベッカ・オブライエン	Rebecca O'Brien
製作総指揮	パスカル・コシュトウー グレゴワール・ソルラ ヴァンサン・マラヴァル	Pascal Caucheteux Grégoire Sorlat Vincent Maraval
脚本	ポール・ラヴァーティ	Paul Laverty
撮影	ロビー・ライアン	Robbie Ryan
プロダクションデザイン	ファーガス・クレッグ リンダ・ウィルソン	Fergus Clegg Linda Wilson
衣装デザイン	ジョアンヌ・スレイター	Joanne Slater
編集	ジョナサン・モリス	Jonathan Morris
音楽	ジョージ・フェントン	George Fenton

出演	デイヴ・ジョーンズ	Dave Johns	ダニエル・ブレイク
	ヘイリー・スクワイアーズ	Hayley Squires	ケイティ
	ディラン・フィリップ・マキアナン	Dylan Phillip McKiernan	ディラン
	ブリアナ・シャン	Briana Shann	デージー
	ケイト・ラッター	Kate Rutter	アン
	シャロン・パーシー	Sharon Percy	シェイラ
	ケマ・シカズウェ	Kema Sikazwe	チャイナ